

前回の三月のレポートからかなり時間が空いてしまいましたが、5月11日に学校が終了して一か月旅をしてから6月12日に帰国しました。

### 3 月

3月になると日ごとに春が近づいてくるのを感じました。天気の良い日が続き外に出て植物を観察したり、野球の試合や芝生に寝そべって日向ぼっこ、テニスの試合などに行きました。またホストファミリーのガーデンの仕事が忙しくなるので手伝いました。アメリカでは日本で見られる植物も見られない植物も見られてとても興味深かったです。3月19日から一週間ほどの春休みには、冬休みにもお世話になった親友の家にお邪魔しました。友達の家ではおいしい家庭料理を食べたり、自分もお好み焼きなどを作りました。彼のおじいちゃんのお家の池ではブラックバスやブルーギルを釣ったり、一緒にWBCを見たり、みんなで野球をしました。また車で一時間ほどのところにあるHotspring national parkに連れて行ってもらい温泉の源泉を見たり、ギャングなどの歴史を学びました。初めてアメリカの国立公園に行けてよかったです。町の雰囲気も素敵でした。

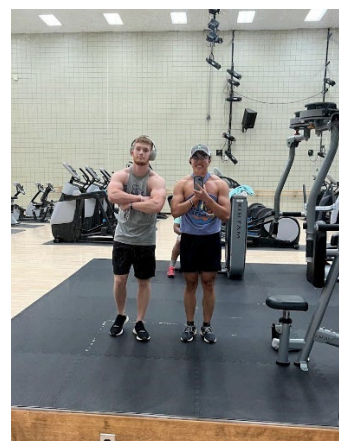


### 4 月

4月になると毎日とても天気が良く毎日のように日向ぼっこをしました。カウボーイ好きの友達数人にたまたまCavendersというウェスタン用品店に連れて行ってもらいカウボーイブーツ、ジーンズ、ベルトボタンアップシャツを一式そろえました。カリフォルニアやNYなどではカウボーイの格好をしている人はほとんどいませんがテキサスやアーカンソーなど南部ではほとんど全員がカウボーイの格好を持っていて教会に行くときなどおしゃれをするときはそれを着るので自分も買えてよかったです。300ドルと言われましたが100ドルの値切りに成功して少しお得にゲットできてよかったです。自分で服を買うことが殆どないのでうれしくてその後は毎日のように着ていました。

少し早いですが学校が終わる約1か月前に留学生の卒業式がありました。そこでは代表に選ばれてスピーチをしました。スピーチは好きなので少し笑いを混ぜながら感謝の気持ち

など思ったことを素直に話せたと思います。もうそろそろアーカンソーを出るのかと思うと少し悲しい気持ちになりました。一番最後のページにスピーチの写真も載せました。自分は4月に21歳になったのですが、友達たちがバッファローワイルドウィングスというレストランでお祝いしてくれました。アメリカのお酒の年齢が21歳なのでお酒を少し飲みました。ルームメイトが大きいケーキを用意してくれて寮のみんなで食べたり、みんながお祝いを言いに来てくれてとても楽しい一日になりました。21歳になってからは Dickson street という学校近くのダウンタウンへ友達と何回かバーに行ったりしました。雰囲気の良いバーが沢山あるので楽しいです。ICT という自分が所属していた国際文化グループの卒業式もありそこでは最優秀交換留学生に選ばれて驚きました。ICT というグループもみんながとてもやさしく大好きな居場所だったので卒業するのはとても寂しく感じました。4月最後の週にはホストファミリーが Buffalo national river に連れて行ってくれました。アーカンソーで一番したかったことのひとつが、ここでのカヤックだったので何回も連れて行って一と頼み一緒に行けてよかったです。ハイキングやカヤック、崖からのジャンプ、自然観察などを心から楽しみました。

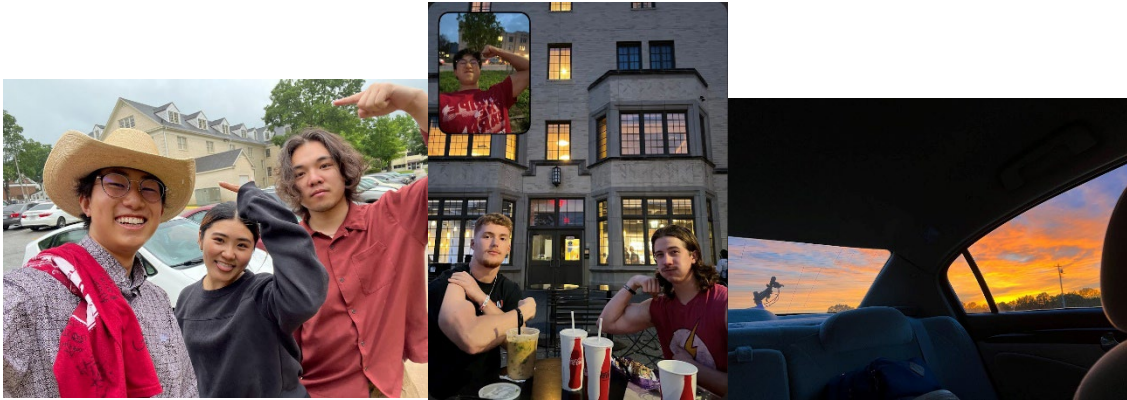


5月

五月に入ってもあと11日でアーカンソーを出る実感が全くなく、いつもと変わらない日々を過ごしました。小学校で日本の文化を紹介したりみんなで夜中までおさるのジョージを見たり木登りをしたりホストファミリーのガーデンを手伝いました。ちょうど Guardians of the Galaxy 3 という自分の好きなマーベル映画がでたのですぐ友達と見に行きました。日本では英語が理解できても、楽をして字幕を見てしまうので細かい描写やせりふ

を見逃していましたが、アメリカの映画館はもちろん字幕などなく、それゆえ今までで一番没入感を感じめちゃくちゃ楽しかったです。座席も広くリラックスできて料金もそこまで高くないので映画鑑賞もお勧めです！確か、水曜日かなんかが安い日だった気がします。最後の一週間はテスト、友達がお別れを言いに来てくれたり、友達の引っ越し手伝い、自分の荷物を送ったりパッキング、部屋の片づけなど大忙しで、アーカンソーや友達と別れるのが寂しくて肉体的にも、精神的にも、目まぐるしく動いて落ち着きませんでした。仲良くしてもらった友達やお世話になった人にアーカンソー大学の T シャツにサインを書いてもらいました。どうしても会えなくてかいてもらえなかった友達もいますが、たくさんの友達がサインとコメントを書いてくれて宝物です。期末試験が終わり、11日にルームメイトの車でアーカンソーを出ました。友達たちがお見送りをしてくれましたが、そこまで自分がアーカンソーから離れる実感はありませんでした。しかしトイレ休憩で寄った Walmart の知らない店員さんとハンドシェイクしたときに一瞬にしてすべてが現実に戻り、自分の新たな故郷と友から長い間離れるんだと、実感しとても寂しい気持ちになりました。自分は本当にいい友達、良い人々に囲まれてアメリカ生活の毎日が本当に幸せでした。環境にもものすごく恵まれていたと思います。アーカンソーでは様々な国の、まったく異なる場所や常識、考え方をもった一生の心からの友達が何人もできました。10か月のアメリカ生活は毎日が刺激的で学びがありそして本当に楽しかったです。ここでできた友達やそのご家族、ホストファミリーやアーカンソーで学び、語り、見て経験し考えたこと、驚きや感動などを生涯大切にしていきたいと思いました。





## 旅

学校が 5/11 に終わってビザが 6/12 までであったのでビザが切れるぎりぎりまで約一か月間アメリカを旅しました。旅の大まかな感じは

アーカンソー～セントルイス（ルームメイトの家）～マイアミ（イギリスの友達と）～ロサンゼルス（一人旅）～レンタカーでロサンゼルスからシアトルまで国立公園をめぐりながらアメリカ縦断 という感じでした。

## セントルイス

5/11 にすべてのテストが終わり、寮の部屋をチェックアウトしてルームメイトの車でアーカンソーを出ました。五時間くらいドライブをしてアーカンソーの北にあるミズーリー州のセントルイスという都市のルームメイトのお家にお邪魔しました。WBC で人気者になったヌートバー選手の所属するカーディナルスタジアムをみたり、国立公園にもなっているセントルイスアーチ、ボタニカルガーデン、無料の私立博物館を見学したり彼の高校のジムで筋トレなどをして 3 日間お邪魔しました。ご家族がよく大学に遊びに来ていて仲良くさせていただいていたので今回も快く泊めさせていただき楽しい時間を過ごしました。ルームメイトとは性格が合い、一年間喧嘩も嫌なことさえなく毎日兄弟のようにすべてをおしゃべりしていたのでこれからは一緒に暮らせなくなることはとても寂しく感じました。

## マイアミ

アーカンソーで友達になったイギリスからの交換留学生の友達とマイアミで待ち合わせて 5 日間観光しました。マイアミは五月でも猛暑で海の温度もぬるかったです。白いビーチで泳いだりバレーボール、キューバからの移住者が多いためハバナタウンというキューバの町に行ったり、現地のホステルなどでできた友達たちと一緒にピザやサンドイッチを食べたり、毎日夜明けまで語り合ったのは楽しかったです。ほかにとても行きたかった Everglades national park という湿地帯の国立公園とアメリカ本土最南端の小さな町であるキーウェストにもバスで行きました。

マイアミはパーティタウンで、キューバなどの南米からの移民やヨーロッパ、東南アジアな

どいろいろな場所からの人々とアメリカ人がそれぞれコミュニティーをつくりできていました。コミュニティーどうしの交流はあまりなく、ビジネスなどいろいろなことがコミュニティー内だけで解決するので英語を喋れない人がとても多く、どこのコミュニティーに所属していない人は疎外感を感じるような場所でした。自分はパーティーピーポーではないのでパーティータウンの街の雰囲気は自分にはあまりあっていないと感じました。マイアミの中心にある一泊 10 ドルの破格の 10 人寮部屋のホステルに友達と何泊かしたのですが日本では絶対に経験できないような出来事が沢山起こりアメリカは日本のように安全な国ではないことも再認識しました。

マイアミは好きなおところではなかったですがいろいろな経験ができて友達との会話からも色々なことを学び考えることができた旅になりました。

### ロサンゼルス

マイアミで友達と別れて一人でロサンゼルスに移動しました。高校生の頃に 10 日ほど訪れたことがあり好きな街なのでまた訪れました。ロサンゼルスでは UCLA や Walk of fame やグリフィス天文台、サンタモニカなどに行きました。マッスルビーチで有名なベニスビーチの近くのホステルに泊まっていたのでマッスルビーチにある屋外ジムで筋トレをしたりストリートバスケットに混ぜてもらいました。また大谷選手の所属するエンジェルスと吉田選手の所属するレッドソックスとの対戦をロサンゼルスに観戦に行きました。世界で活躍する日本人選手を現地から応援できよかったです。ロサンゼルスはアーカンソーとは違い日本人が多く応援に来ていて日本語が沢山聞こえるので日本に来たのではないかと勘違いするほどでした。帰りは現地で友達になった日本人留学生にホステルまで送ってもらえました。終電を逃していたのでありがたかったです。久しぶりに日本人としゃべり楽しかったです。



セントルイスアーチ      マイアミでみんなで食べた巨大ピザ      エンゼルススタジアム

### 国立公園めぐりの旅

ロサンゼルスでレンタカーを無事に借りることができて 5/23 に旅をスタートしました。国際免許で 25 歳以下（アメリカは 25 歳以下は値段が高くなったり借りれなくなる）だとレ

レンタカーを借りることが難しく、お得なレンタカー会社から借りることができず少し高めのところから借りることになってしまいました。しかし借りることができただけでも幸運だと思い、値切れるところまで値切ってから借りました。

行ったところ

- |            |                                    |
|------------|------------------------------------|
| 5/20-24    | LA, ロサンゼルス                         |
| ① 5/24-25  | Sequoia, セコイア国立公園                  |
| ② 5/25-26  | Kings Canyon, キングスキャニオン国立公園        |
| ③ 5/26-28  | Yosemite, ヨセミテ国立公園                 |
| ④ 5/28-29  | Death Valley, デスバレー国立公園            |
| ⑤ 5/29-30  | Las Vegas, ラスベガス                   |
| ⑥ 5/30-31  | Zion, ザイオン国立公園                     |
| ⑦ 5/31-6/1 | Bryce Canyon, ブライスキャニオン国立公園        |
| ⑧ 6/1      | Horseshoe bend, ホースシューベンド          |
| ⑨ 6/1-3    | Grand Canyon, グランドキャニオン国立公園        |
| ⑩ 6/3-4    | Arches, アーチーズ国立公園                  |
| ⑪ 6/5-6    | Salt Lake City, ソルトレイクシティ (ユタ州州都)  |
| ⑫ 6/6-7    | Grand Teton, グランドティートン国立公園         |
| ⑬ 6/7-8    | Yellowstone, イエローストーン国立公園          |
| ⑭ 6/9-10   | mt. Rainier マウントレーニア国立公園           |
| ⑮ 6/10     | Seattle シアトル                       |
| ⑯ 6/10-11  | Vancouver バンクーバー (カナダ日本出国のための乗り継ぎ) |
| ⑰ 6/12     | 日本帰国                               |

レポートの最後のページに①～⑰までの写真を一枚ずつ載せたのでよければそちらも見てください。

#### ① セコイア国立公園

車を借りて食料品やキャンプ道具 (中古) などを揃えてセコイア国立公園へ! ロサンゼルスから 3 時間ほど北上しシエラ山脈を少し登ったところにありました。Giant sequoia forest は雪解け水の影響で行けず、世界で一番大きな木を見ることはできませんでしたが Marble fall trail という素敵なトレイルを歩きました。標高 800m ほどの少し高い地域では花が咲き誇り気持ちよかったです。

#### ② キングスキャニオン

セコイア国立公園と Giant sequoia forest を通してつながっている隣の国立公園。行く予定はなかったのですがどうしてもセコイアの巨木の森が見たく、通行止め地帯を迂回していつ

てみました。想像を絶するほど大きく高くそびえたつセコイアの巨木の森に圧倒されました。また、標高は 2000m ほどで気温も涼しく、あたりには雪が見られました。世界で3番目に大きい木である General Grant Tree も見ることができました。

### ③ ヨセミテ

自分が今まで行った場所の中で一番美しい場所。360度どこを見ても絶景で時間がたつとまた違った美しさを見せてくれる絵のような場所。白く美しい花崗岩の壁、大量の雪解け水によって流れ落ちる大迫力の滝、谷に生える針葉樹林の森。標高、太陽光、水分量によって棲み分けをする動植物たち。ヨセミテの周りは年間降水量が極めて低い砂漠なのに標高が上がるとこんなにも美しく多様な生命を支える場所が広がっているなんて言ってみないと信じられません。楽しすぎて 40 kmハイイク。

### ④ デスバレー

地球で最も暑い場所の一つ。今まで言った国立公園は砂漠地帯の山脈にあり、標高が上がることによって生命の多様性が見れる場所だったが、デスバレーは北アメリカで最も低い場所のため熱く、水はなく動植物のほとんどいない不毛の大地。400 km以上ガソリンスタンドも Wi-Fi もなくガス欠になりそうで大変でした。

### ⑤ ラスベガス

初めてのホテル。今までキャンプか車中泊か野宿でシャワーも滝か川でしか浴びてなかったのが宿泊しました。ラスベガスはカジノでもうかるので宿泊料が安く 25 ドルでいい部屋に泊まりました。カジノはやりませんが噴水ショーとレストランでやっていたショーが楽しかったです。

### ⑥ ザイオン

カリフォルニア州からネバダ州を通りユタ州へ。ユタ州の赤っぽい岩石は砂岩に含まれる鉄の量によるものです。ザイオンでは動植物の多様性と Angeles landing というとても難しいトレイルを歩いて絶景でした。

### ⑦ ブライスキャニオン

あまり有名ではないけど Hoodoo と言われる奇岩が広がっていてとても興味深かったです。石灰岩と砂岩の浸食のスピードの差によってできるそうです！

### ⑧ ホースシューベンド

写真スポットとして有名な場所。予想より迫力がありました。コロラド川が隆起した砂岩の層を削り周りより硬い砂岩が残り馬の蹄のような形をしていました。

⑨ グランドキャニオン

地球の歴史が見れる場所。上から見下ろすだけでは雄大な一としか感じませんでした、下に降りるにつれて砂岩、泥岩から石炭の層、変成岩や深成岩が見れてめちゃくちゃ面白かったです。しかし、植生が少なく日陰もなく、谷に降りるにつれて気温も上昇するので熱中症やけがをした人も多く、看病やヘリコプターの手続きをしたり人々を救助していたため予定が遅れて谷底で一泊しました。谷底は夜も暖かく川に入ったりして楽しかったです。

⑩ アーチーズ

昔に堆積した潮の層に押し上げられ浸食された面白い形の砂岩のアーチや奇岩の数々が面白かったです。

⑪ ソルトレークシティー

モルモン教が開拓したといわれるユタ州の州都。名前の由来にもなったグレートソルトレイクという塩分濃度の濃い湖も行きました。

⑫ グランドティートン

時間がそんなに無くなったのと砂岩に飽きたのでいくつかのスポットを飛ばして緯度を上げ、ワイオミング州へ。美しいロッキーの山を横目に運転はとて心躍りました。美しい山だけではなくバイソンやエルク、プロングホーンといった野生動物も見られました。

⑬ イエローストーン

自分が今までに行った場所で一番興味深い場所。温泉や間欠泉から地球の内部を見ている気がしました。硫黄やバクテリア、植物と動物のかかわりが面白かった。岩石も流紋岩と玄武岩のところがあり岩石によっても噴出孔なども異なり面白かったです。初めて野生の熊も見ました。グリズリー3匹とブラックベア5匹。

⑭ マウントレーニア

2日後に出国しなくてはいけなかったので6時間運転して4時間寝てからまた12時間運転するという体力と気合だけでシアトルにつきました。ひまわりの種を食べるのが一番眠気覚ましによかったです。マウントレーニアでは近くでインターンをしている友達と待ち合わせて一緒に登山をしました。シアトルの山はずっと雨でなぜか生き物があまりいない暗く重い不気味な森でした。友達と一緒にだったので心強かったです。

⑮ シアトル

マウントレーニアからシアトル空港にレンタカーを無事返し、そこからは友達の車で飛行



機が来るまで少し観光しました。マリナーズ球場や市場、ダウンタウンなどに行きました。

#### ⑩ ヴァンクーバー

乗り継ぎで 20 時間ほど待機時間があったのでダウンタウンなどを観光しました。初めてのカナダでしたが古い町並みが素敵でした。どこのホテルも高かったので野宿でした。

#### ⑪ 日本帰国

ヴァンクーバーから飛行機で 10 時間ほどで日本につきました。久しぶりの母の手料理がおいしかったです。旅のことや留学のことを整理しながら一週間ほどゆっくり過ごしそこからはアメリカで使ったお金を親に返すために毎日働いています。

#### 感想

高校生のころからアメリカ一周、国立公園めぐりをしてみたいと考えていました。今回は一周とはいきませんでした。行きたい場所の大半をカバーしながらロサンゼルスからシアトルまでアメリカを車で縦断するという素晴らしく楽しい旅になりました。日本のような島国とは違う大きな北アメリカ大陸のいろいろなところをドライブ、ハイキング、キャンプや水泳、など様々な側面から観察し学び、楽しむことができました。今回の旅ではどこにどのような岩石や植生、山や気候などの環境が広がっているかを自分の体験から知ることができとても興味深かったです。しかし、学びだけでなく、どこの国立公園も壮大で空気がきれいで自然が生き生きとしていて本当に美しく、歩くたびに体の細胞のひとつひとつが喜んでいてとても幸せでした。約 3 週間一人で毎日平均 25 km を歩き、時には人が人を背負って歩き、毎日何時間も運転して、自炊し、滝や川で体を洗い、ごつごつの床で野生動物におびえながら寝るといった大変そうな生活をしていましたが旅でのすべての出来事がいつも心の底から楽しく最高の思い出です。

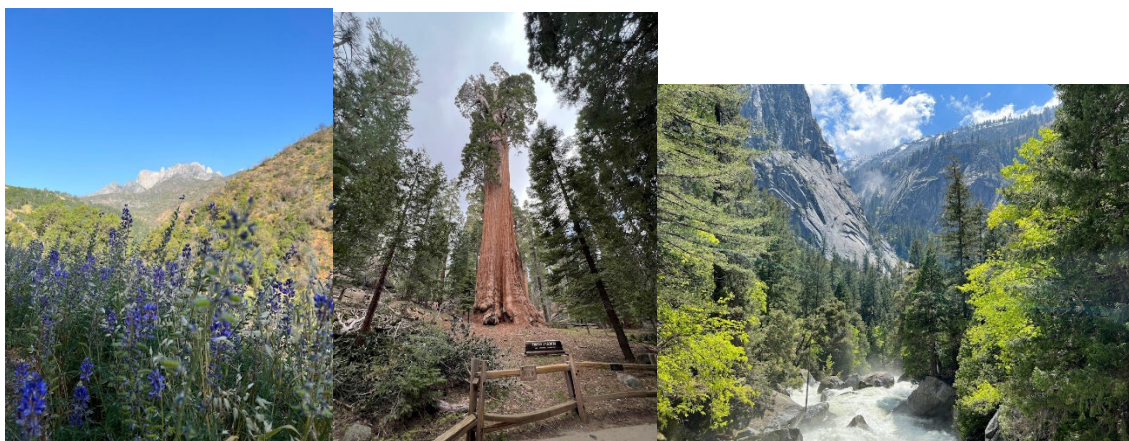
それぞれの国立公園によって生息する動植物や岩石に大きく違いがあり、それゆえ見どころや、ハイキング時に気を付けること、周りの森林（針葉樹か広葉樹かなど）によって焚火のやり方を変えたり標高や緯度による気温のことだったり大陸ならではの様々な環境を見ることができ実りのある旅になりました。

どこの国立公園もすごく規模が大きく大迫力で楽しかったですが、特に 5、6 月ごろの雪解けのヨセミテ国立公園の人間では絶対に作れないような美しい世界と、一番最初の国立公園であり、間欠泉や温泉から地球の内部が外から見れるようで、野生動物や岩石も興味深いイエローストーン国立公園は行かないとその存在する信じられないような場所で感動しました。特にこの二つの国立公園は印象に残っていて、このレポートを読んでくださっている皆さんにもぜひ行ってもらいたいです。ハイキングをあまりしない人でも楽しめます！

大学生のうちに日本だけでなく北アメリカ大陸の自然を観察できたことはとても幸運なことだと思うのでここで理解したり観察したことを今後の自然の見方や研究にも役立てていきたいと思っています。

以下は国立公園での写真。選ぶのが大変でしたがそれぞれの場所で一枚の写真と一言コメントを載せています。

○の中の数字は上ページの説明文章の数字に対応しています。



① セコイアのトレール ② General Grant Tree ③ 雪解けの美しいヨセミテ



④ 不毛で灼熱の大地デスバレー ⑤ 砂漠の都会ラスベガス ⑥ 絶景登山 ザイオン

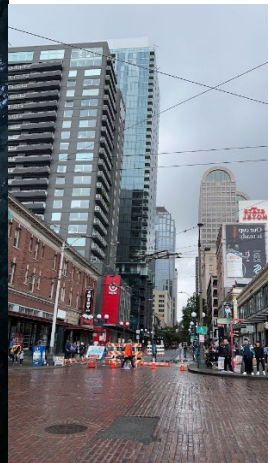


⑦ 奇岩が広がる異世界 ⑧ 壮大な蛇行河川 ⑨ 地球の歴史が見えるグランド

キャニオン



⑩隆起と浸食の奇岩やアーチの数々 ⑪モルモン教の教会 ⑫美しいロッキーの山々



⑬世界で一番面白い、イエローストーン ⑭雨の森マウントレニア ⑮シアトル



⑯バンクーバー



卒業スピーチの様子。ハットはかぶっていませんがカウボーイの格好をしています。